

## 平成26年度事業報告書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

## 特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟

## 1 事業の成果

法人の設立理念である障がいの有無、年齢、性別等に関わりなくフロアホッケーの普及を通じて、地域社会における人と人の繋がりを再構築し、すべての人にやさしい社会の創造に寄与するため、各事業を進めた。

競技普及のため学校等に競技用具の貸し出しを行うとともに、指導者を派遣し、体験会等を開催し、実際に競技に触れることで競技人口の拡大に努めた。また、競技の指導者を養成し、各地区で競技会を開催し、その成果を発表する場を設けるとともに、初めて東京都で全国大会である第9回全日本フロアホッケー競技会を開催することができた。

地域の交流と絆づくりの促進事業として、東日本大震災で被災した子供たち等に対して、フロアホッケー交流会を実施した。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名                       | 事業内容                             | 実施日時                | 実施場所   | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数                    | 支出額(千円) |
|---------------------------|----------------------------------|---------------------|--|--------|---------------------------------|---------|
| フロアホッケーの普及に関すること          | 用具の貸し出し                          | 4月1日～3月17日<br>延べ51回 | 宮城県、山形県、福島県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、富山県、長野県、熊本県、    | 10人    | 児童・生徒、障害者、社会人<br>延べ6874人        | 1,497   |
|                           | 体験会・講習会の開催                       | 4月1日～3月15日<br>延べ21回 | 昭和女子大学、宮城県、長野県、東京都、兵庫県、熊本県                       | 47人    | 児童・生徒、障害者、社会人<br>延べ726人         | 645     |
|                           | 平成25年度年次報告書の作成                   | 5月25日               | 全国配布   | 15人    | 児童・生徒、障害者、社会人                   | 292     |
|                           | 東京地区フロアホッケー普及のための基盤強化移用(用具の整備事業) | 5月1日～7月31日          | 東京都周辺地域  | 5人     | 児童・生徒、障害者、社会人                   | 1,321   |
| フロアホッケー指導者の養成、認定、登録に関すること | 指導者講習会の開催                        | 5月8日～1月30日<br>延べ5回  | 福島県、東京都、兵庫県                                      | 11人    | 教員、障害者、学生、スポーツ指導員、企業、<br>延べ167人 | 153     |
|                           | インストラクターの養成・認定                   | 4月1日～3月31日          | 山形県、群馬県、東京都、神奈川県、富山県、山梨県、長野県、大阪府、徳島県、福岡県、長崎県、熊本県 | 6人     | インストラクター106人                    | 105     |

|                                |  |   |  |     |                             |      |
|--------------------------------|--|---|--|-----|-----------------------------|------|
| フロアホッケー審判員の養成、認定、登録に関すること      | 審判、テーブルオフィシャルの養成、講習会   | 5月12日<br>～1月30日<br>延べ6回                 | 東京都、岐阜県<br>兵庫県、広島県<br>熊本県、                                       | 10人 | フロアホッケー指導者<br>延べ300人        | 145  |
|                                | レフェリーの認定、登録制度の創設、講習会   | 4月1日～3月31日<br>延べ6回                      | 山形県、茨城県、<br>埼玉県、千葉県、<br>東京都、神奈川県、<br>富山県、長野県、<br>岐阜県、熊本県、<br>佐賀県 | 5人  | レフェリー<br>4級以上<br>延べ82       | 88   |
| フロアホッケー諸競技会を開催すること             | ・第9回全日本フロアホッケー競技大会<br>・第4回九州大会<br>・第4回四国・中国大会<br>・第4回関東甲信越大会 | ・10月4日<br>・10月5日<br>・2月14日<br>・6月13～14日 | ・東京都<br>・熊本市<br>・福山市<br>・長野市                                     | 80人 | 児童・生徒、障害者、社会人<br>延べ1500人    | 3363 |
| フロアホッケーを通じた地域の交流と絆づくりの促進に関すること | 東日本大震災復興支援「笑顔の絆フロアホッケー交流事業」                                  | 8月7日～<br>3月10日<br>延べ5回                  | 福島県、宮城県<br>長野県   | 12人 | 障害者、小中学生、スポーツ指導員等<br>延べ216人 | 286  |

(合計 7,855)

## (2) その他事業

該当事業なし